（平成２９年度）

宮城県被災建築物応急危険度判定技術者講習会のご案内

被災建築物応急危険度判定は、地震被害を受けた建築物の現地調査を行い、余震による倒壊や落下物等の危険度を判定ステッカーで表示し、人命に関わる二次災害の防止を目的に実施されます。建築の専門家である応急危険度判定士による判定実施は、被災者の不安緩和にも繋がり、建築技術者としての大きな社会貢献となります。

宮城県では、平成１５年宮城県北部連続地震、平成２０年岩手・宮城内陸地震、平成２３年東日本大震災等で、多くの民間判定士のボランティア協力をいただき、判定を実施してきました。

県では、判定士養成のための講習会を開催します。講習会を受講し判定士登録すると、県内の判定活動はもとより全国の判定活動に参加することができます。平成２８年熊本地震では、全国広域支援として、全国からの応援判定士が熊本県で判定活動を行いました。

【赤】　【黄】　【緑】

判定結果は、判定ステッカー貼付により表示されます。

■主　　催　**宮城県**
■主　　管　**(一社)宮城県建築士会**　建築士会ＣＰＤ(継続能力開発制度)認定講習：３単位

■受講対象者（※①～⑥のいずれかに該当する者）

① 一級、二級及び木造建築士　② 建築基準適合判定資格者　③ 特定建築物調査員
④ 一級、二級及び木造建築士試験に合格している者
⑤ 建築行政実務経験者（**官公庁で**建築行政に関する実務の経験年数が**３年以上**の者）
⑥ 更新登録者または既登録者で再受講を希望する者(受講申込書に判定士登録番号を明記のこと)

※平成 30 年 3 月 31 日に有効期限が切れる更新登録者（または過去に有効期限が切れている再登録者）は、講習会の受講は不要で「更新登録申請書」の提出により更新登録が可能です。ただし、判定技術の確認等のために受講を希望する場合は、任意で受講することができます。

■講　　師　**宮城県土木部 建築宅地課 職員**
■受 講 料　**無　料**

■開催日・開催地・会場・定員

開　催　日	開催地	会　　場	所　在　地	定　員
平成 29 年 12 月 11 日(月)	仙台１	宮城県庁　２階講堂	仙台市青葉区本町 3-8-1	200 名
平成 29 年 12 月 21 日(木)	大　崎	大崎合同庁舎　１階大会議室	大崎市古川旭 4-1-1	100 名
平成 30 年　1 月 18 日(木)	石　巻	石巻合同庁舎　５階大会議室	石巻市東中里一丁目 4-32	50 名
平成 30 年　1 月 24 日(水)	仙台２	宮城県庁　２階講堂	仙台市青葉区本町 3-8-1	200 名

※各会場とも駐車場は混雑する場合があるため、公共交通機関をご利用ください。県庁駐車場は有料になります。

■時間及び講習内容（※各会場とも共通）

講習時間：午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで（受付は午後 1 時から）
講習内容：①被災建築物応急危険度判定制度について
②被災建築物応急危険度判定技術について（木造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造）
③被災建築物応急危険度判定士の登録について

■申込方法と受付期間　裏面の「受講申込書」にご記入の上、下記①～③によりお申込みください。

申込み方法	受講票の発行	受付期間
①建築士会に持参	受付後、その場で受講票を発行します。	**各開催日の前日まで**
②ＦＡＸにて送信	折り返しＦＡＸで受講票を返送します。	
③郵送で送付 ※**返信用封筒**が必要です	折り返し郵送で受講票を返送します。 ※**返信用封筒**に、**住所・宛名**を記入し、82 円切手を貼って同封してください。	**各開催日の 10 日前必着**

※各会場とも、定員になり次第締め切りますので、お早めに申込みください。

■**申込み先**（※全会場共通です）　**一般社団法人　宮城県建築士会**

〒983-0862　仙台市宮城野区二十人町 301-3
宮城県建設業国民健康保険組合会館 ５階
TEL 022-298-8037　　**FAX 022-298-8038**

■**宮城県被災建築物応急危険度判定士への登録について**（※登録は無料です）

判定士登録される方は、講習会の受講とは別に判定士の登録申請が必要となりますので、講習会終了後に登録申請書を提出してください。申請書用紙は講習会当日に配付し、記入する時間も設けますが、事前に県のホームページでダウンロードし、記入の上持参いただくことも可能です。

登録申請は、原則として各講習会の終了後に会場で提出していただきますが、必要書類(写真等)の不備があった場合は、後日の郵送申請も受け付けます。(提出先：宮城県建築士会)

なお、今年度登録申請をした方への登録証交付は、平成３０年３月頃になる予定ですので、申請後はしばらくお待ちください。登録証は申請書に記載された住所(ご自宅)に郵送します。

（※平成３０年３月３１日に有効期限が切れる更新登録者（または過去に有効期限が切れている再登録者）は、講習会の受講は不要で「更新登録申請書」の提出のみで更新登録が可能です。）

【登録に必要なもの】 (1)～(4)すべて (※１)印鑑は氏名を自筆記入の場合不要	(1)**申請書**、(2)**印鑑**(※1)、(3)**登録資格を証する書類**(※2)、 (4)**顔写真２枚**(3.0×2.4㎝、裏面に氏名を記入)
【登録資格を証する書類】(※２) ①～⑤のいずれか	① 建築士（一級、二級、木造）の方は、建築士免許証の写し ② 建築基準適合判定資格者の方は、資格者登録証の写し ③ 特定建築物調査員の方は、資格者証の写し ④ 建築士試験に合格している方は、合格通知書の写し ⑤ 建築行政実務経験者の方は、実務経験証明書

■**お問い合せ先**　宮城県土木部 建築宅地課企画調査班　TEL ０２２－２１１－３２４５
一般社団法人 宮城県建築士会　TEL ０２２－２９８－８０３７

平成２９年度　**受 講 申 込 書**　宮城県被災建築物応急危険度判定技術者講習会

ふりがな		性 別	生年月日　昭・平　年　月　日
氏 名		男・女	受講票送付先　自 宅 ・ 勤務先
自 宅 住 所	〒□□□-□□□□ TEL　(　) FAX　(　)		
ふりがな		所 属 部 課	
勤務先名			
勤務先 所在地	〒□□□-□□□□ TEL　(　) FAX　(　)		
建築士登録　１級・２級・木造 (　　号) (　　)都道府県登録　登録年月日　昭・平　年　月　日			
その他資格　(　　) 登録番号 (　　) 取得年月日　昭・平　年　月　日			

申請区分※どちらかを○で囲む 新規 ・ 更新 ※更新及び期限切れ者は記入 (判定士登録番号)	受講希望開催地　※希望の番号を○で囲む ① 12/11 仙台１　② 12/21 大 崎 ③ 1/18 石 巻　④ 1/24 仙台２	事務局記入欄 受講番号 新 ・ 更	備 考